

# 大会規約

組手試合に関する防具・時間は下記の通りです。

クラス	試合時間	面付ヘッドガード	手足サポーター	金的カップ・胸カップ
幼年～小学生	本戦1分30秒 延長1分マスト	各クラス着用 面付に限り持参可 上級決勝は無		金的カップ 男子は全クラス着用 着用ない時は失格
中学生・高校生・シニア	本戦1分30秒 延長1分マスト	中・高生着用 シニアは任意	手足布製着用 グローブ不可 レッグパッド不可	男子はシャツ不可 女子胸カップは ブラジャータイプと カップタイプのみ
一般初級・中級クラス	本戦2分 延長2分マスト	着用なし		チェストガード不可
一般女子上級クラス	本戦2分 延長2分 体重判定、最終延長2分	着用なし		
一般男子上級クラス	本戦2分 延長2分 体重判定、最終延長2分 規定体重差ない場合再延長 準決勝以降は本戦3分	着用なし	手足サポーターなし	

ヘッドガードは、新型コロナウイルス感染予防のため、面にシールドがついたものを使用します。

三巴戦の順位 二勝した選手が優勝、一勝一敗が二人の場合、前の勝利した試合についての判定で優勝者を決めます。

- ①技有り・一本勝ち ②本戦又は延長での旗の本数 ③体重の軽い方  
以上で判定できない場合は優勝決定戦（本戦のみマスト判定）を行う。

<p>一本 (失格) &gt; 技有り &gt; ダメージ &gt; 有効打 &gt; 攻撃数 &gt; 積極性</p> <p>技有り1 技有り2 (一本)</p> <p>注意1 注意2 (減点1) 注意3 注意4 (失格) (減点2)</p>	<p>表彰対象</p> <p>3人・・・優勝</p> <p>7人以下・・・優勝・準優勝</p> <p>8人以上・・・優勝・準優勝・三位2人</p>
--	---

## 【審判基準】

### <有効技>

- ①反則箇所を除く部分へ、突き、蹴り、肘打ち等を瞬間的に決め、相手選手を3秒以上ダウンさせるか、戦意を喪失させた時は一本勝ちとなる。
- ②反則箇所を除く部分へ、突き、蹴り、肘打ち等を瞬間的に決め、相手選手が一時的にダウンもしくは、戦意喪失し3秒以内に立ち上がった時、または倒れはしないがバランスを崩した時は技有りとなる。
- ③足掛け技を含めて、ダウンさせた相手に下突きを決めた時はタイミングその他によって技有りとする事有り得る。
- ④技有りは二本で一本勝ちとする。

### <判定>

- ①一本勝ち、失格がない場合は、主審1名副審4名のうち3名以上の審判の判定で決める。（3審の場合は2名以上）  
判定が決まらない場合は延長戦2分間（中学クラスまで60秒）を行う。
- ②延長戦2回繰り返しても決まらない場合は、体重差10kg以上を有効とし、それでも決まらない場合は、最終延長で決定する。（一般上級のみ）

### <反則>

拳、肘による顔面殴打。手先が軽く触れても失格となる場合もありうる。但し顔面を牽制することは自由である。  
金的蹴り、頭突き、手・肘による顔面・首（喉）への攻撃 倒れた相手への攻撃、掴み、相手に手掛けをした場合の他、審判が反則とみなした時。  
反則は悪質なものを除き、注意が与えられ、注意2で減点1、減点2で失格となる。  
悪質な反則は1回で減点1、とする場合がある。（故意の顔面殴打、首への手掛けのすべて等。）  
相手を掴んだ場合。首より上に手掛けをした場合。  
何度も場外へ逃げたときや倒れる行為は反則となる場合がある。但しこれも主審の判断に委ねる。  
主審の判断により、特に悪質な試合態度とみなされたとき（相手に対し暴言を吐く等）。その判断は主審に任せる。  
反則により相手が続行不可能となった場合は審判長・実行委員長の判断に委ねる。

### <失格・退場>

試合中、審判の指示に従わない時。  
出場時刻に遅れたり、出場しない時。  
見合ったままの状態でも1分以上経過した時、この場合は戦意無しとして双方失格となる。  
粗暴な振る舞い、悪質な試合態度と見なされた時。セコンドが同行為を行った場合も同様です。  
会場内で粗暴な振る舞いや施設の規定に反する行動（窓からの出入り等）は選手は失格、引率者は退場していただきます。